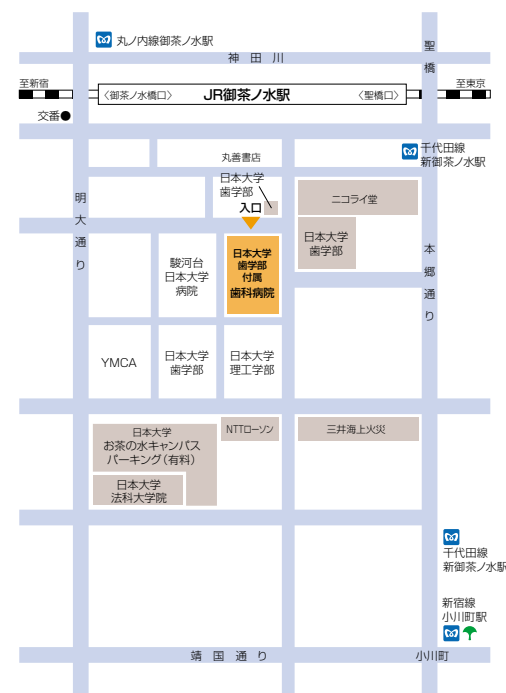
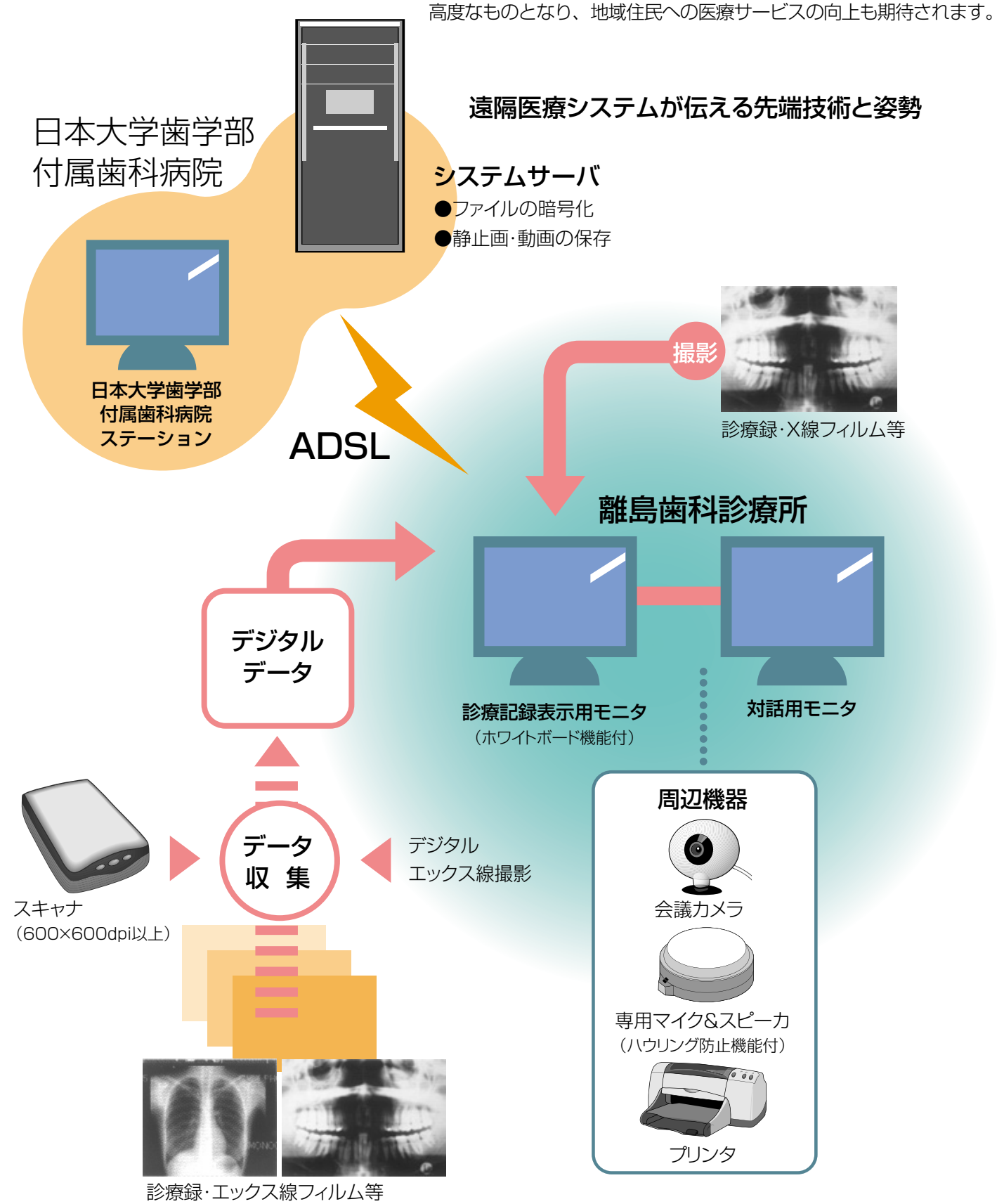


遠隔医療システム構成図



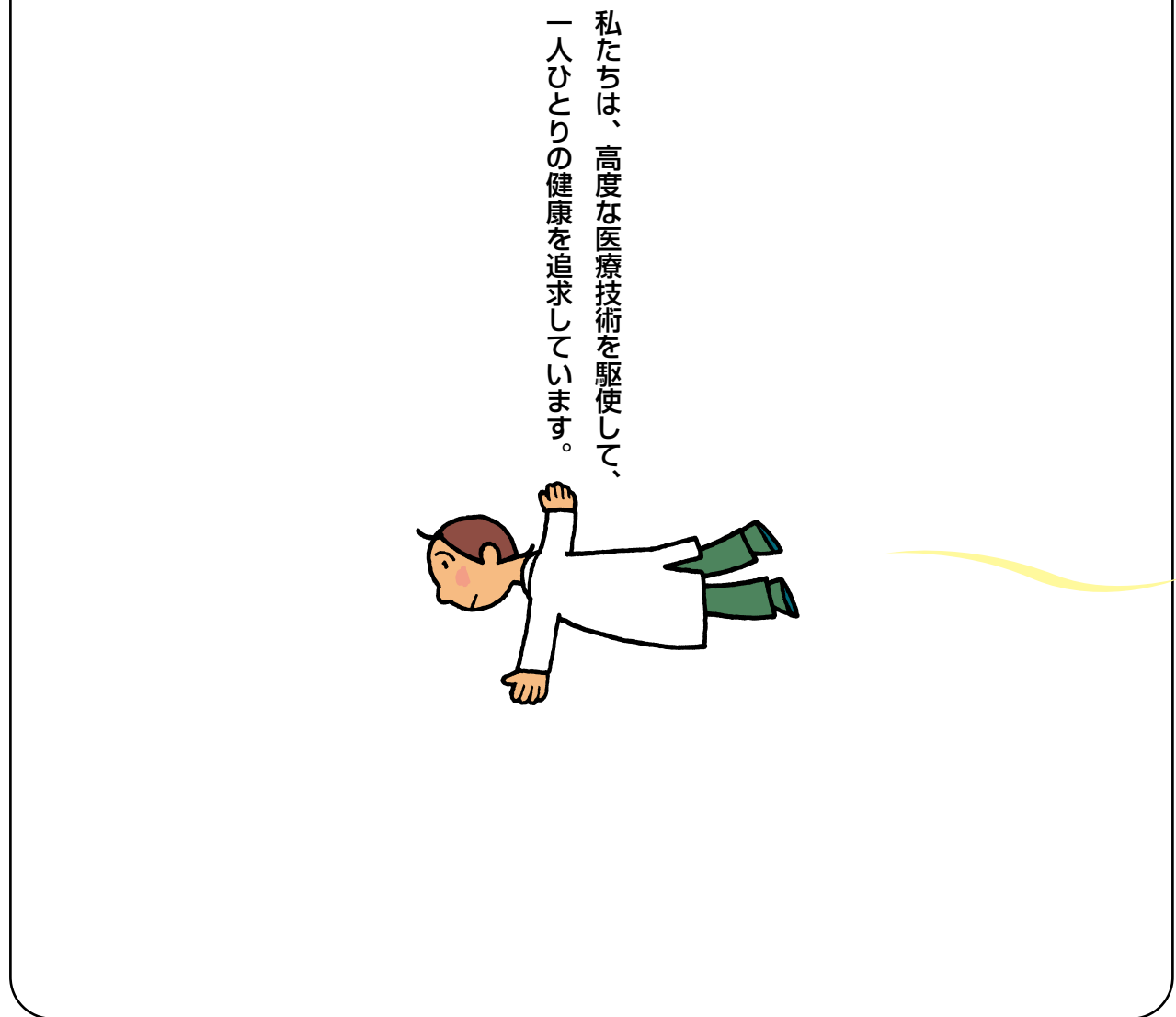
JR（中央線／総武線）御茶ノ水駅下車徒歩2分
東京メトロ千代田線：新御茶ノ水駅下車徒歩3分
東京メトロ丸の内線：御茶ノ水駅下車徒歩5分
都営地下鉄新宿線：小川町駅徒歩8分
契約駐車場（有料）：お茶の水キャンパスパーキング



日本大学歯学部
日本大学歯学部附属歯科病院

〒101-8310 東京都千代田区神田駿河台1-8-13
電話：03-3219-8002（案内）Facsimile 03-3219-8031
<http://www.dent.nihon-u.ac.jp/homej.html>

島しょ地区の地域医療を担う医療人の養成



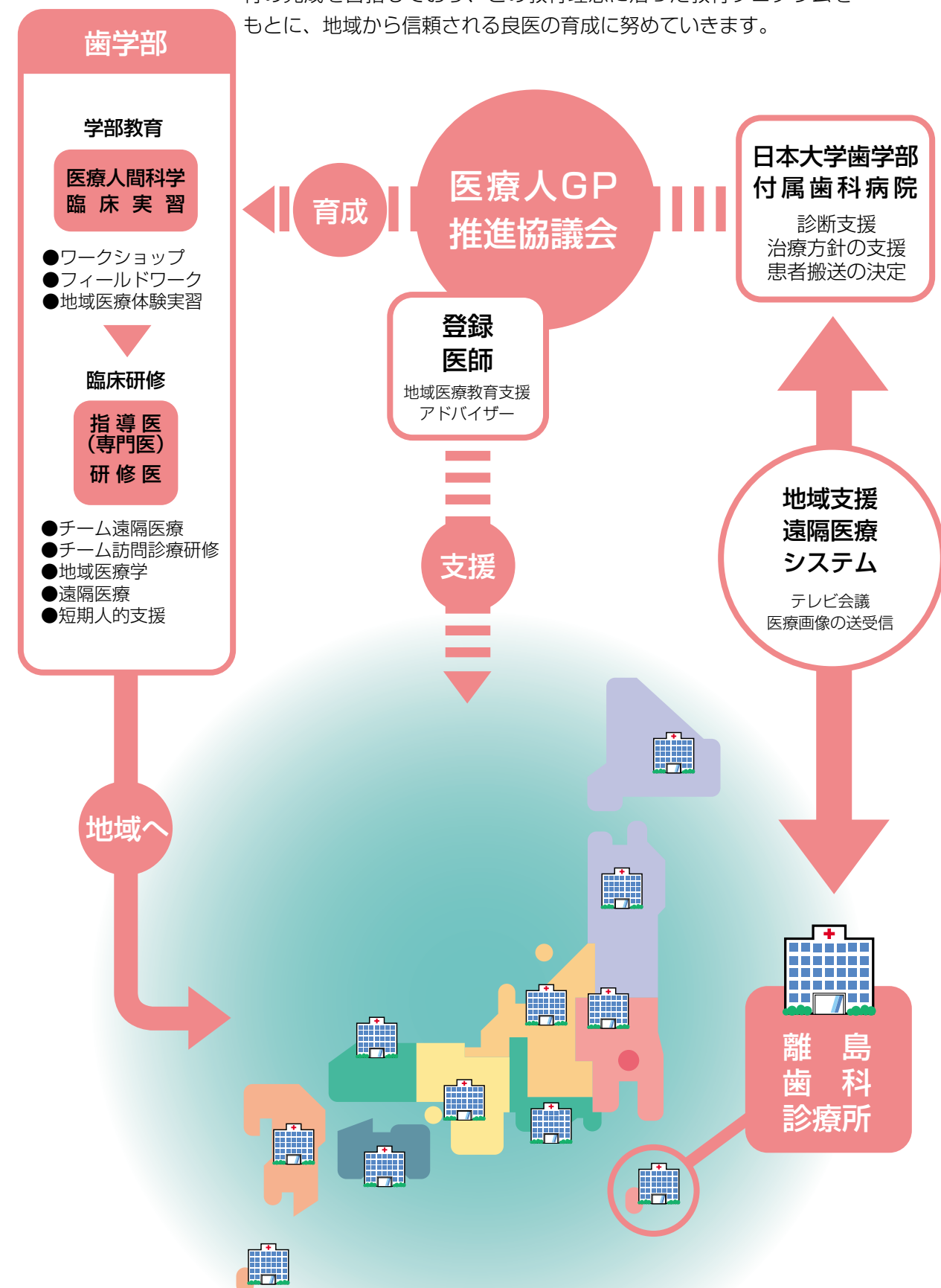
平成17年度「地域医療等社会的ニーズに対応した医療人教育支援プログラム」
—文部科学省 国公立大学を通じた大学教育改革支援事業—



日本大学歯学部
日本大学歯学部附属歯科病院

教育支援・養成システム概略イメージ

本学部では、医療技術だけではなく、人間性を重視した医療人教育の完成を目指しており、この教育理念に沿った教育プログラムをもとに、地域から信頼される良医の育成に努めていきます。



地域医療へ大きな可能性

歯学部教育プログラムが 文部科学省の「医療人GP」に選定されました。

文科省が平成17年度から募集を開始した「平成17年度地域医療等社会的ニーズに対応した医療人教育支援プログラム(医療人GP)」に、本学部・付属歯科病院の学部教育・卒後研修プログラム「離島歯科診療の支援基盤となる卒後臨床研修」が、医療人教育への取組として高い評価を得て選定されました。医療人GPは、医療人教育等において、地域のニーズに対応した医療を行える医師・歯科医師の養成支援のために、大学改革推進等補助金より財政支援が行われる補助事業です。文科省は本事業により、医療人教育の一層の活性化や促進を図り、さらに地域医療に貢献する医療供給システムの構築を目的としています。

この度の募集対象は大学院を設置する全国の国公立大学や学部・付属病院で、事業期間は平成17～19年度までの3年間です。医療人GPに選定された大学・付属病院は、教育や医療活動の実施に加えて、一般の市民を対象とした公開シンポジウム・フォーラム等を開催して、広く社会に教育・医療活動内容等を情報提供することが求められています。募集テーマは「へき地を含む地域医療を担う医療人養成」と「全人的医療を実現できる医師・歯科医師の養成」であり、本学部は前者について申請し、選定されました。

教育プログラムの 内容と特色



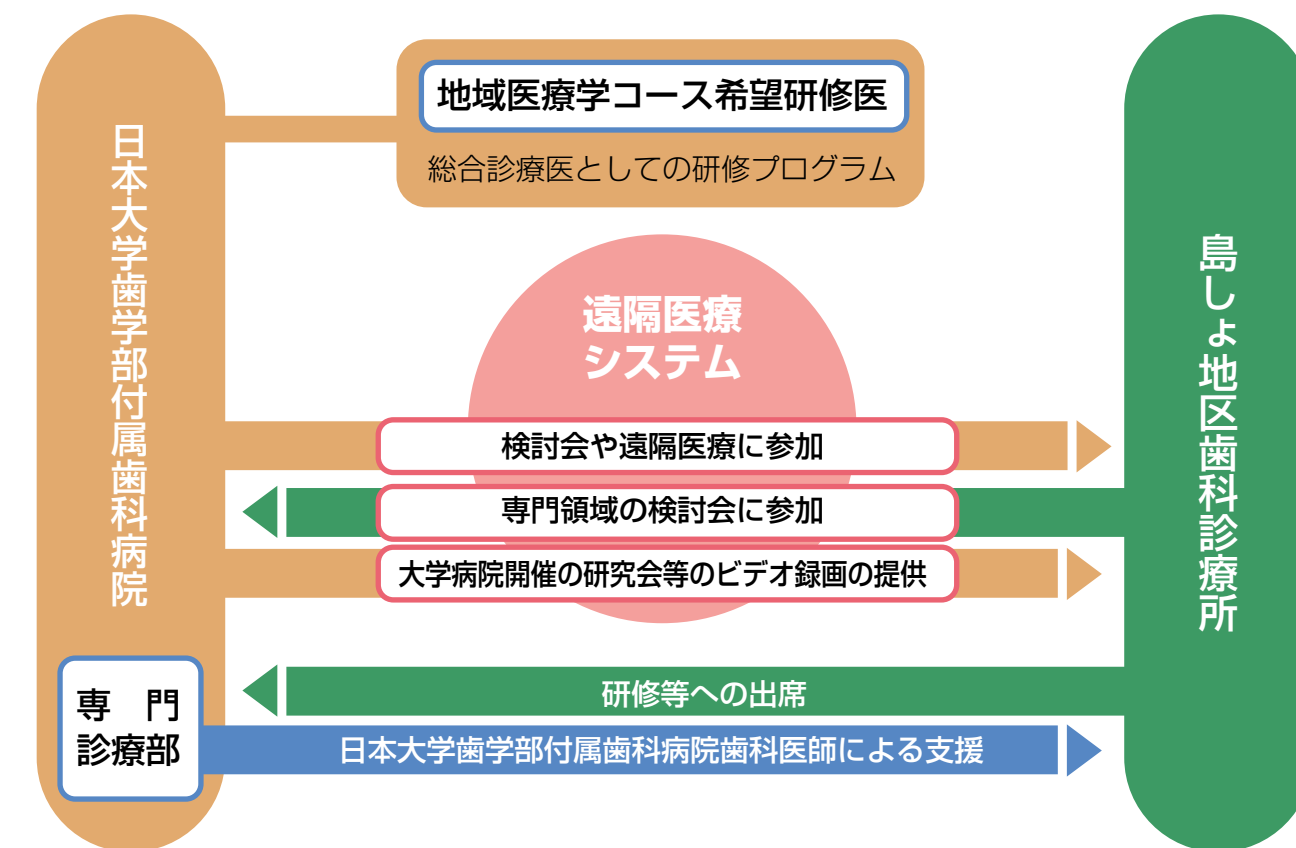
●医療支援活動を通じて得たもの

本学部はかねてより、東京都から委託された医療事業として、新島、式根島、利島、神津島等に医員を派遣して、地域住民のための歯科保健の向上を目指した医療活動を展開してきました。この医療活動を通じて得られたノウハウや人材を基盤として、本学部付属歯科病院(歯科病院)と東京都、歯科医師会、地域の保健所、住民代表から構成された協議機関の立案した実施計画のもとで本学部のプログラムが実施されます。本プログラムの実施計画では、平成18年度から必修化される卒直後の研修制度に連携して研修歯科医(研修医)と指導医のチームを派遣して、地域ニーズに応じた医療活動が実施されます。

●学部教育

本学部では、医療技術だけでなく、人間性を重視した医療人教育の完成を目指しており、この教育理念に沿った教育プログラムをもとに、地域から信頼される良医の育成に努めていきます。

卒後臨床研修終了後の地域医療人の育成・支援



教育プログラムの 目指すところ

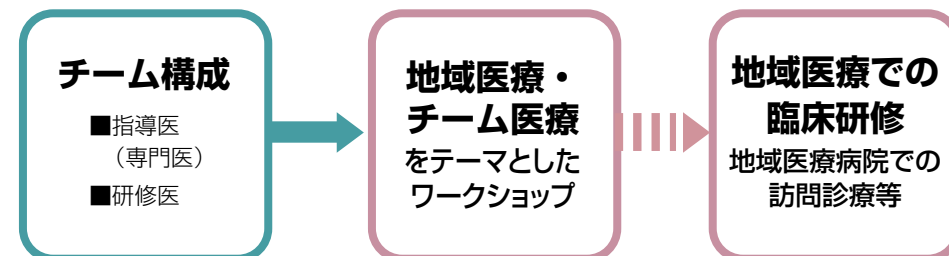
多様な地域ニーズに応じた医療を行える医療人の育成には、臨床実習開始前から社会における医療の役割の理解、さらに医療の国際化や地域ニーズに対応するノウハウを習得・習熟する教育・研修制度が必要です。この教育プログラムでは、歯学部教育から病院における臨床実習・卒後研修までを連携させて以下の教育を行います。

- 歯学部では、授業科目「医療人間科学」において地域医療の問題点を学ぶ。
 - 「臨床実習」では、患者の医学的問題だけでなく社会、心理および経済的問題について解決する患者本位の医療の在り方を学習する。
 - 卒後研修として、歯科病院の東京都の離島(島しょ地区)診療事業を基盤とし、研修医と歯科衛生士からなる医療チームを派遣して地域ニーズに応じた医療活動を通じて研修する。
- このプログラムのもとでは、研修医の医療人としての人間力が養成され、現地での歯科医療活動が活性化されます。

遠隔医療システム

本歯科病院内に通信用サーバーを設置して、歯科病院と島しょ地区の各診療所間に通信ネットワークの構築を行い、診療に関わる画像・音声データをリアルタイムで送受信できる遠隔医療システムの導入が行われます。このように臨床能力の高い指導医の派遣と遠隔医療システムの導入等により、同地区における診断・治療技術の水準は高度なものとなり、地域住民への医療サービスの向上も期待されます。

卒後臨床研修



●卒後臨床研修

従来の歯科病院と東京都との島しょ地区の診療事業を基盤とし、さらに高度な歯科医療を行う専門医(指導医)、研修医などからなる医療チームを派遣して地域ニーズに応じた歯科検診や口腔保健指導などの医療サービスが提供され、現地での安心で信頼される歯科医療活動が展開されていきます。

●卒後臨床研修終了後の地域医療人の育成・支援

このプログラムによる研修終了後において、研修医は地域社会における医療の役割の理解、地域ニーズに対応するノウハウを習得・習熟します。さらに臨床研修終了後においても、歯科病院との遠隔医療システムを通じて歯科医師が定着して島しょ住民の方々の口腔と全身の健康を維持・増進するための医療活動が展開しやすくなります。このような地域医療に貢献する歯科医療供給モデルが構築されていきます。

